

施設園芸 総合カタログ

 未来のアグリ株式会社



未来のアグリ MAGハウス 基本の4タイプ

GE型グリーンハウス



普及タイプの MAG ハウス

経済性と強度のバランスに優れた角パイプを母材などに使用し、トラス構造と相まって連棟も可能な高強度設計となっています。

GR型グリーンハウス (MAGスタンダード)



シンプルな構造で 高強度を実現

柱と母材に角パイプを用い、経済性に優れた屋根型ハウス。GE型のようなトラス構造が無いいため、カーテンの傾斜張りができます。GXに比べ間柱が多くなる傾向がありますが、同じ軒高で上の空間を高く取れます。

GX型グリーンハウス



強度重視で大型ハウスに 適したハウス

母材に本格トラス構造を採用した強度自慢のハウスで、大型ハウスの建設が可能です。また、強風、多雪地域にも対応します。

MAGパイプハウス



育苗ハウスや安価なハウス としての利用

間口3~4間 (5.4~7.2 m) のパイプハウスが基本ですが、サイズや側窓、妻窓などオーダーメイドにも対応します。

メロン水耕栽培



土づくり不要、
どなたでも
栽培できます。

メロンを育てる場合は太陽の日差しが重要です。(室内栽培は基本的には不向きです。)
温室ハウスなどの日当たりが良く、風雨が当たらない環境が必要です。
※平らで踏み固められた地面か、コンクリートの地面が適しています。

※多いときは1株から60個収穫できる場合もあります。

農福連携

地方自治体がメロンの水耕栽培施設を建設し 障害者就労の場を作る

障害者の就労や社会参加の場、農業の担い手確保、更には間伐材を燃料とした暖房設備導入など、農業・障害者就労・林業それぞれにプラスに働くことが期待される事業が2024年度から始まります。

群馬県高崎市役所は同市倉渕町で、約1,000㎡のビニールハウスを建設。ハウスの中には作業性の良い水耕栽培槽を3レーン、48槽の栽培槽を設け、1槽あたり1株からメロン40～60個が収穫可能となります。

水耕栽培施設は、東京都町田市の商工関係者が開発した「町田式水耕栽培槽」を用い、システム化された栽培設備を導入。栽培時期を変えることで通年の出荷が可能になり、安定した雇用が期待できます。

高崎市では「就労継続支援B型事業所」として、障害者20人程度の雇用を見込んでいます。



栽培システム

未来のアグリでは、トマト、イチゴをはじめ各種栽培システムのご提案もしております。ご相談ください。

イチゴ栽培システム

パイプベンチに発砲スチロール栽培槽を設け、お客様のニーズに合わせた培地を充填できます。灌水システムと点滴チューブを組み合わせ、実績のある栽培システムをご提案します。



イチゴベンチの高さは、大人のお腹の高さ位が収穫し易いとされています。



【システムの概要】

- ◎ベンチ構造：φ 22 mmパイプ、柱ピッチ 1.5 m
- ◎ベンチ高さ：地面より 1.1 m程。調整アジャスター付き
- ◎栽培槽：発砲スチロール槽に培地を充填、幅 250mm程度
- ◎自動灌水設備を標準とし、液肥を点滴チューブで供給

トマト栽培システム



近年、トマトは高収穫量を目的として多段栽培が主流になっています。トマトの茎を高く、長く伸ばすため、ベンチの高さは 30 ~ 40 cm程度が良いとされています。



【システムの概要】

- ◎ベンチ構造：φ 19 mmパイプ、柱ピッチ 1.5 m
- ◎ベンチ高さ：地面より 30 ~ 40cm 程度。
調整アジャスター付き
- ◎栽培槽：発砲スチロール槽に培地を充填、幅 350mm程度
- ◎自動灌水設備を標準とし、液肥を点滴チューブで供給

省エネハウス

園芸ハウスメーカーは多々ありますが、省エネ園芸ハウスのトップランナーは未来のアグリだと自負しております。エコプロダクツ大賞、省エネ大賞で主要な賞をダブル受賞したのは未来のアグリだけです！

※省エネ効果の数字は、当社実験比です。

※各省エネハウスは、既存の他社製のハウスからでもバージョンアップが可能です。暖房費にお悩みであれば、是非ご相談ください。

ベストカップルハウス

採用農家の省エネ実績、 暖房費60~70%削減！

ペアハウス、ベストカーテンは単体でも暖房費削減に大きく寄与しますが、両方を組み合わせることで更に効果UP！採用された農家では、年間の重油使用量を60%程度削減することができました。この劇的な省エネ性能が評価され、平成21年度には、エコプロダクツ大賞において、この分野での最高の栄誉である、「農林水産大臣賞」を受賞しています。

GSサイドエアー

ハウスの側面に空気を送り込み膨らませることにより、断熱効果が高まります。既存のハウスに取り付けることもできるため、冬場の暖房費削減に効果的です。



GSペアハウス

フィルム2層構造による外張断熱

様々なハウスに対応できる省エネハウスです。エフクリーンを2重張りすることで、1層ハウスに比べて農家実績で50%以上の省エネ実例(暖房費削減)があります。

運用も簡易で耐久性も高く、コストパフォーマンスに優れたハウスです。



2重被覆フィルム イメージ図



GSベストカーテン

空気膜断熱カーテンによる内張断熱

透明のフィルムを袋状にしたカーテンに、ハウス内の空気を送風します。省エネ効果抜群の半自動カーテン。安価な対策で導入しやすく、約40%の燃料削減効果が確認されています。



2層ハウス
GSペアハウス

+

空気層カーテン
GSベストカーテン

=

2009 エコプロダクツ大賞 農林水産大臣賞
ベストカップルハウス

「エコプロダクツ大賞」は、社団法人産業環境管理協会が主催する、環境負荷の低減に配慮したすぐれた製品・サービス(エコプロダクツ)を表彰する制度。

未来のアグリの省エネハウス

屋根や外張(壁材)を2重にすることにより空気層を作って断熱構造にする方法と、内張(カーテン)を袋状にして断熱構造にする方法があります。

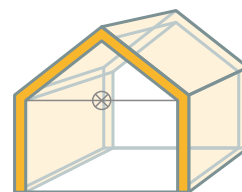
これらを同時に行えば更に効果的に、暖房費を大幅削減することができます。

牛舎関連

牛舎



回転柵やスタンション、水飲みといった牛舎特有の配置を考慮したハウスを建設します。
また、屋根に白色フィルムを2重に展張することにより、夏場の暑さ対策に効果があります。



2重被覆フィルム イメージ図



堆肥舎



堆肥を区分けする隔壁（コンクリート壁）の上に溶融垂鉛めっきを施した軽量鉄骨で建屋骨組を構築します。
建築物（重量鋼、木造）の堆肥舎と比較し、経済的に建設できます。
また、農業用フィルムは耐久性があり太陽光の透過性に優れているため、堆肥を早く乾燥させることができます。

飼料倉庫



テント倉庫や建築物建屋と比較し、経済的に飼料倉庫が建設できます。
白色フィルムを展張すれば、ある程度の明るさと涼しい室内を実現できます。また、フィルムは流滴処理されているため、結露による水滴落下の心配がありません。

陸上養殖

世界的な水産需要の高まりに反して、海洋汚染、温暖化による海水温の上昇などにより、魚介類の安定供給に不安があるなか、陸上養殖は、安定した水産資源を提供できる手段として注目されています。

陸上養殖ハウス



軽量鉄骨造 省エネ型エアハウス

陸上養殖の建屋として、イニシャルコスト・ランニングコストとも削減が見込める軽量鉄骨ハウスについてご提案します。

夏の暑さ対策として、遮熱遮光フィルムを用い、妻面に換気扇を設置することにより建屋上部の暑い空気を室外に排出することができます。

冬の寒さ対策としては、建屋のフィルムを2重にしたり、空気を送り込んでフィルムを膨らませ断熱効果を高めることもできます。

※当ハウスでは、バナメイエビの養殖を行っています。



回遊式楕円形水槽（レースウェイ型）

養殖水槽は FRP 製やポリプロピレン製などがありますが、シート式水槽をご提案します。ターポリンシート（繊維補強された軟質塩化ビニルシート）と亜鉛めっきを施した鋼製枠を組み合わせ、ご要望に合わせた水槽を製作します。

水槽の中央に仕切りを設け、水槽内に流れを設けるなど、従来シート式水槽にはなかった機能を付加することができます。

エビが水槽から飛び出ることを防止するネットを取り付けるなどの工夫も行っています。



角形水槽



円形水槽

会社概要

会社名	未来のアグリ株式会社	
福島本社	〒960-8204 福島県福島市岡部字内川原33-4	TEL 024-531-2711
札幌本社	〒065-0019 北海道札幌市東区北19条東4丁目2-10	TEL 011-711-6136
代表者	代表取締役 大竹 龍雄	
事業内容	鳥獣害対策製品、電気柵、牧場施設等の製造・販売、 園芸用ハウス、農業資材及び栽培システムの設計・施工・販売	
資本金	60百万円	
株主	前田工織株式会社（プライム市場上場） 100%	

前田工織グループ概要

- ◆ 前田工織株式会社
- ◆ 未来のアグリ株式会社
- ◆ 未来テクノ株式会社
- ◆ 沖縄コーセン株式会社
- ◆ 株式会社セブンケミカル
- ◆ 株式会社釧路ハイミール
- ◆ 未来コーセン株式会社
- ◆ BBSジャパン株式会社
- ◆ BBS Motorsport GmbH
- ◆ MAEDAKOSEN VIETNAM CO., LTD. (前田工織ベトナム)
- ◆ 前田工織キャピタル株式会社



■福島本社 〒960-8204 福島県福島市岡部字内川原33-4 TEL 024-531-2711 FAX 024-531-2713	■札幌本社 〒065-0019 北海道札幌市東区北19条東4丁目2-10 TEL 011-711-6136 FAX 011-741-7253
■エスケー営業部 〒066-0075 北海道千歳市北信濃770番地10 千歳工場内 TEL 0123-29-4885 FAX 0123-29-4887	■盛岡営業所 〒020-0021 岩手県盛岡市中央通3-1-2 盛岡第一生命ビル3F TEL 019-606-3387 FAX 024-531-2713
■大阪営業部 〒541-0059 大阪市中央区博労町3丁目6番1号 御堂筋エスジービル9階 TEL 06-4256-1350 FAX 06-4256-1166	■エスケー九州営業所 〒816-0855 福岡県春日市天神山2丁目69 TEL 092-588-4311 FAX 092-588-4312
■千歳工場 〒066-0075 北海道千歳市北信濃770番地10	■瀬上工場 〒960-0101 福島県福島市瀬上町字蛭川新田1-33